

寝屋川市と学校法人等との連携実績(令和元年度)

番号	部局名	課等名	連携事業名	学校等名	学部等名	教職員等名 (敬称略)	学生参加 の有無	具体的な連携実績の内容	事業の連携 開始年度	事業の連携 終了(予定)年度	個別協定 の有無
1	経営企画部	企画一課	寝屋川市公募補助金審査委員会	摂南大学	経済学部	持永 政人	無	公募補助金の交付に当たり、客観的な審査を行い、補助金の適正な運営を図るため、寝屋川市公募補助金審査委員会を3回開催し、審議していただいた。	平成29年度	令和元年度	無
2	経営企画部	企画一課	寝屋川市まち・ひと・しごと創生総合戦略検証委員会	摂南大学	理工学部	平田 陽子	無	寝屋川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況、目標達成状況等について検証するため、寝屋川市まち・ひと・しごと創生総合戦略検証委員会を開催し、意見等を頂いた。	平成28年度	令和元年度	無
3	経営企画部	企画一課	寝屋川市総合計画審議会	摂南大学	理工学部	平田 陽子	無	第六次寝屋川市総合計画試案の審議のために開催する総合計画審議会の委員として参画していただいた。	令和元年度	令和元年度	無
4	経営企画部	企画二課	寝屋川市との連携会議	大阪電気通信大学 摂南大学 香里ヌヴェール学院 中学校・高等学校 同志社香里通学校・ 高等学校 大阪府立大学工業高 等専門学校 大阪国際大学	—	—	無	市と連携協定を締結している学校法人等及び民間企業等との連携を促進するため、連携会議を1回開催し、連携に係る情報交換や連携活動の推進を図るための方策について意見交換していただいた。	平成26年度	—	無
5	総務部	総務課	寝屋川市行政不服審査会	摂南大学	法学部	金谷 重樹	無	行政不服審査法に基づく諮問に応じて、審査会の委員として専門的知見をいかし、審査請求に係る事項について審査していただいた。	平成28年度	継続	無
6	総務部	総務課	寝屋川市情報公開・個人情報保護審査会	大阪電気通信大学	工学部	伊藤 義道	無	市情報公開条例及び市個人情報保護条例に基づく諮問に応じて、審査会の委員として専門的知見をいかし、審査請求及び実施機関の認定に係る事項等について審査していただいた。	平成9年度	継続	無
7	総務部	総務課	寝屋川市情報公開・個人情報保護審査会	摂南大学	法学部	金谷 重樹	無	市情報公開条例及び市個人情報保護条例に基づく諮問に応じて、審査会の委員として専門的知見をいかし、審査請求及び実施機関の認定に係る事項等について審査していただいた。	平成9年度	継続	無
8	総務部	人事室	就業体験実習生受入れ	摂南大学	—	—	有	学生の職業意識の向上や市政に関する理解を深めることを目的として、学生の就業体験を受け入れた。 【摂南大学】 ・受入人数 2人 ・受入部課等 ①都市プロモーション課、②まち政策部、まち建設部 ・受入期間 ①8月13日～26日、②8月9日～16日・9月5日～11日 ・従事業務 課内業務全般について	平成11年度	—	有
9	総務部	人事室	大学への聴講生の派遣	摂南大学	経営学部	佐井 英子	有	公務に必要な財務会計の知識・理解を深めた。 【派遣人数】1人 【履修講座】財務会計論Ⅰ・Ⅱ 【派遣期間等】4月～1月の毎週火曜日 13時20分～14時50分	平成5年度	継続	無
10	危機管理部	防災課	寝屋川市国民保護協議会	摂南大学	法学部	中沼 丈晃	無	寝屋川市の国民保護のための措置に関する施策を総合的に推進するため、寝屋川市国民保護協議会を開催し、意見等を頂いた。	令和元年度	継続	無
11	危機管理部	人権・男女共同参画課	男女共同参画に関する市民意識調査	大阪電気通信大学 摂南大学	—	—	有	「男女共同参画に関する市民意識調査」において、学生にアンケート調査を実施した。	令和元年度	令和元年度	無
12	環境部	環境総務課	寝屋川市ごみ減量化・リサイクル推進会議	大阪電気通信大学	工学部	川口 雅之	無	ごみの減量化、リサイクル実行計画の立案、啓発普及、ごみの減量化・適正処理のための施策について、寝屋川市ごみ減量化・リサイクル推進会議を年4回開催し、審議していただいた。	令和元年度	—	無
13	環境部	環境総務課	寝屋川市環境保全審議会	大阪府立大学工業高等専門学校	総合工学システム学科	鯉坂 誠之	無	寝屋川市環境基本計画及び寝屋川市地球温暖化対策地域計画の推進と進捗管理について、寝屋川市環境保全審議会を年4回開催し、審議していただいた。	平成30年度	—	無
14	健康部	保健予防課	学内健康フェア等におけるHIV、性感染症の啓発	摂南大学 大阪電気通信大学 大阪府立大学工業高等専門学校	—	—	有	学内の健康フェア等においてブース出展し、学生実行委員と協働してHIVや性感染症に関する啓発を実施した。 フェア等の出展が難しい場合は、学生と門前で啓発物を配付した。 また、学内に啓発ポスターの掲示を依頼した。	令和元年度	—	無

寝屋川市と学校法人等との連携実績(令和元年度)

番号	部局名	課等名	連携事業名	学校等名	学部等名	教職員等名 (敬称略)	学生参加 の有無	具体的な連携実績の内容	事業の連携 開始年度	事業の連携 終了(予定)年度	個別協定の有無
15	健康部	保健予防課	学内健康フェア等におけるアルコール関連の啓発	摂南大学	—	—	有	学内の健康フェアにおいてアルコールパッチテスト及びストレスチェックを実施した。 アルコールパッチテスト：129人、ストレスチェック：1人	令和元年度	—	無
16	健康部	健康づくり推進課	摂南大学健康フェアにおける禁煙及び受動喫煙の啓発	摂南大学	—	—	有	摂南大学健康フェアにおいて啓発ブースを出展し、学生実行委員と協働して禁煙や受動喫煙に関する啓発を実施した。 スパイロメーターを使用して肺年齢の測定や、受動喫煙に関する啓発チラシを配布した。	令和元年度	—	無
17	福祉部	福祉総務課	寝屋川市社会福祉審議会	大阪国際大学	短期大学部	久保田 健一郎	無	児童福祉専門分野の学識経験者として、寝屋川市社会福祉審議会（本審）の委員を務めていただいた。  【主な内容】 社会福祉審議会児童福祉専門分科会にて、本市の保育所の設置認可、認定こども園及び家庭的保育事業等の認可並びに母子父子寡婦福祉資金の貸し付け等について、必要に応じて調査・審議	令和元年度	令和3年度	無
18	福祉部	障害福祉課	寝屋川市国庫補助対象社会福祉施設等選定委員会	摂南大学	法学部	小野 晃正	無	社会福祉施設等の整備に係る国庫補助協議の対象となる事業者の選定について審査するため、市国庫補助対象社会福祉施設等選定委員会の委員として、専門的な意見等を頂いた。	令和元年度	令和2年度	無
19	福祉部	障害福祉課	相談支援事業（発達相談）	大阪電気通信大学	共通教育機構 人間科学教育研究センター	平沼 博将	無	障害児者に発達診断を実施し、家族、関係者の相談に対する助言、指導をしていただいた。 ・月1回（午後1時～5時）、2ケース ・年間12回 24ケース実施	平成22年度	—	無
20	福祉部	障害福祉課	寝屋川市介護給付費等審査会	大阪電気通信大学	共通教育機構 人間科学教育研究センター	平沼 博将	無	障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定等に関して審査するため、市介護給付費等審査会の委員として、専門的な意見等を頂いた。	平成20年度	継続	無
21	こども部	子育てリフレッシュ館	地域貢献実践演習	摂南大学	経営学部	鶴坂 貴恵	有	地域貢献実践演習として子育てリフレッシュ館で、学生と連携し夏祭りなどのイベント等を協働して実施した。	平成30年度	継続	無
22	こども部	保育課	寝屋川市社会福祉審議会児童福祉専門分科会	大阪国際大学	短期大学部	久保田 健一郎	無	本市の保育所の設置認可、認定こども園及び家庭的保育事業等の認可並びに母子父子寡婦福祉資金の貸し付け等について、必要に応じて調査・審議していただくため、社会福祉審議会児童福祉専門分科会の委員を務めていただいた。	令和元年度	令和3年度	無
23	2軸化事業本部		寝屋川市都市計画審議会	摂南大学	理工学部	榊 愛 熊谷 樹一郎	無	市都市計画審議会の委員として、市長の諮問に応じ都市計画に関する事項の調査審議をしていただいた。 開催回数：3回	平成12年度	継続	無
24	まちづくり推進部	住宅政策課	密集事業 耐震事業	摂南大学	理工学部	榊 愛	有	密集地区の現況を把握し、防災マップづくりなど防災性向上に対するワークショップを2回開催し、協力していただいた。	平成28年度	継続	無
25	まちづくり推進部	住宅政策課	寝屋川市空き家等・老朽危険建築物等対策協議会	摂南大学	理工学部・経済学部	【寝屋川市空き家等・老朽危険建築物等対策協議会】 大谷 由紀子 【空き家対策調査研究連携協力】 ・理工学部 平田 陽子 熊谷 樹一郎 大谷 由紀子 ・経済学部 植杉 大	有	空き家対策に関する調査審議をしていただいた。 ①寝屋川市空き家等・老朽危険建築物等対策計画の作成及び見直しに関すること。 ②寝屋川市空き家等・老朽危険建築物等対策計画の実施状況に関すること。 ③特定空き家等の判断に関すること。 ④空き家等に関する様々な課題解決のために、調査・分析結果などに基づく必要となる施策の検討に関すること。	理工学部：平成25年度 経済学部：平成27年度	理工学部：継続 経済学部：継続	無
26	まちづくり推進部	交通政策課	寝屋川市地域公共交通協議会	摂南大学 摂南大学 大阪府立大学工業高等専門学校	理工学部 経済学部 総合工学システム学科	熊谷 樹一郎 野村 佳子 北村 幸定	無	市地域公共交通協議会の委員として、本市の実情に応じた公共交通の在り方について、指導、助言をしていただいた。	平成28年度	継続	無
27	まちづくり推進部	交通政策課	寝屋川市交通安全都市推進委員会	摂南大学 大阪電気通信大学	法学部 工学部	河原 匡見 海老原 聡	無	交通安全都市推進委員会の委員として、交通安全に関する事項について、指導、助言をしていただいた。	昭和37年度	継続	無

寝屋川市と学校法人等との連携実績(令和元年度)

番号	部局名	課等名	連携事業名	学校等名	学部等名	教職員等名 (敬称略)	学生参加 の有無	具体的な連携実績の内容	事業の連携 開始年度	事業の連携 終了(予定)年度	個別協定 の有無
28	まちづくり 推進部	産業振興室	ワガヤネヤガワ・ベン チャービジネスコンテス ト	大阪電気通信大学 摂南大学 香里ヌヴェール学院 大阪府立大学 関西医科大学 大阪国際大学 大阪音楽大学	—	—	有	寝屋川市産業振興条例に基づく事業として、学校法人等に所属している学生及び生徒を対象としたビジネスコンテストを開催した。学生たちの斬新で優秀なビジネスプランの実現化及び将来の市内産業を担う人材育成を見据え、更なる産業振興を目指している。	平成26年度	—	無
29	まちづくり 推進部	産業振興室	産業振興に関する連絡調 整会議	大阪電気通信大学 摂南大学 香里ヌヴェール学院 同志社香里中・高等 学校 大阪府立大学 関西医科大学 大阪国際大学 大阪音楽大学	総合情報学部 研究支援・社会連携セ ンター 事務室 事務室 地域連携テクノセン ター 事務部 地域協働センター 連携・演奏事務部	上善 恒雄 前田 定秋 小島 弘巳 内山 一栄 土井 智晴 渡部 幸広 富加見 隆 江良 成人	無	寝屋川市産業振興条例及び寝屋川市産業振興に関する連絡調整会議設置要綱に基づき教育・研究機関の取組に関する専門的な知識又は経験を有する者として教育・研究機関の役割・責務を担う ・事業者、産業経済団体、市との連携・協働による産業の担い手の育成、産業振興に資する事業の推進 ・人材、研究成果、事業等の積極的な情報発信 ・人材、研究成果等を活用した積極的な地域貢献	平成25年度	—	無
30	都市基盤整 備部	審査指導課	寝屋川市建築審査会	大阪府立工業高等専 門学校 摂南大学	総合工学システム学科 理工学部	岩本 いづみ 大谷 由紀子	無	市建築審査会の委員として、寝屋川市の建築指導行政について、指導、助言をしていただいた。	昭和49年度	継続	無
31	都市基盤整 備部	審査指導課	寝屋川市開発審査会	摂南大学	理工学部	川上 比奈子 福島 徹	無	市建開発審査会の委員として、寝屋川市の開発行政について、指導、助言をしていただいた。	平成13年度	継続	無
32	都市基盤整 備部	審査指導課	寝屋川市景観審議会	大阪府立大学 大阪府立大学工業高 等専門学校	研究推進機構 総合工学システム学科	増田 昇 山野 高志	無	市景観審議会の委員として、寝屋川市景観計画策定等について、指導、助言をしていただいた。	平成22年度	継続	無
33	都市基盤整 備部	審査指導課	就業体験実習生受入れ	大阪府立大学工業高 等専門学校	総合工学システム学科	山野 高志	有	課題探究及び調査研究型就業体験実習として、学生の就業体験を受け入れた。	平成26年度	継続	有
34	監査事務局		寝屋川市外部監査人選定 委員会	摂南大学	—	羽石 寛寿	無	外部監査人を選定するため、寝屋川市外部監査人選定委員会を開催し、外部監査人候補者を審査していただいた。	令和元年度	令和元年度	無
35	学校教育部	教育政策総務課	寝屋川市第四中学校区小 中一貫校施設整備事業	大阪工業大学 大阪電気通信大学 摂南大学	工学部 建築学科 工学部 建築学科 理工学部 住環境デザ イン学科	吉村 英祐 佐々木 厚司 平田 陽子	無	寝屋川市第四中学校区小中一貫校施設整備事業に係る設計事業者を選定するため、寝屋川市第四中学校区小中一貫校施設整備事業者選定委員会を設置し、選定委員を務めていただいた。 同選定委員会は、令和元年度中に3回開催し、契約候補事業者を審査していただいた。 第1回：令和元年11月29日開催 第2回：令和2年1月28日開催 第3回：令和2年2月14日開催	令和元年度	令和元年度	無
36	学校教育部	教育指導課	特別教養講座「地域連携 教育活動」	摂南大学	法学部	谷口 雄一	有	市内各小中学校で授業補助を行っていただいた。	平成19年度	継続	無
37	学校教育部	教育指導課	「教職実践演習」に係る 中学校現場での実地学習 の実施	摂南大学	法学部	吉田 佐治子	有	教職実践演習の授業において生徒指導・進路指導等についての内容を中学校現場で教員から講義を受け、実地学習を実施した。	平成25年度	継続	無
38	学校教育部	教育指導課	クラブ活動・総合学習に おける交流授業の実施	大阪電気通信大学	—	—	有	小学校において、クラブ活動及び総合的な学習の時間における交流授業を実施していただいた。	平成23年度	継続	無
39	学校教育部	教育指導課	職場体験学習における大 学体験の実施	大阪電気通信大学	—	—	有	中学校において、職場体験学習における大学体験を実施した。	平成15年度	継続	無

寝屋川市と学校法人等との連携実績(令和元年度)

番号	部局名	課等名	連携事業名	学校等名	学部等名	教職員等名 (敬称略)	学生参加 の有無	具体的な連携実績の内容	事業の連携 開始年度	事業の連携 終了(予定)年度	個別協定の 有無
40	学校教育部	教育指導課 総合教育研修センター	プログラミング教育に係る連携協定	大阪電気通信大学	メディアコミュニケーションセンター ICT社会教育センター	岩村真吾 島袋舞子 大村基将 宝官孝明 等	有	(1) 寝屋川市立小学校(以下「小学校」という。)におけるプログラミング教育に係る授業を行う小学校の教員の研修に関する事。 (2) 小学校におけるプログラミング教育に係る授業の支援に関する事。 (3) 寝屋川市立中学校(以下「中学校」という。)の技術・家庭科などにおけるプログラミング教育に係る授業を行う中学校の教員の研修に関する事。 (4) 中学校の技術・家庭科などにおけるプログラミング教育に係る授業の支援に関する事。 (5) 前各号に掲げるもののほか、プログラミング教育の推進のため必要な事項	平成30年度	—	無
41	社会教育部	社会教育課	寝屋川市社会教育委員会議	大阪音楽大学	—	森本 友紀	無	寝屋川市社会教育委員会議において、社会教育に関する助言をいただいた。	平成26年度	令和4年度	無
42	社会教育部	社会教育課	寝屋川市社会教育委員会議	大阪電気通信大学	共通教育機構 人間科学教育研究センター	金田 啓稔	無	寝屋川市社会教育委員会議において、社会教育に関する助言をいただいた。	令和元年度	令和4年度	無
43	社会教育部	文化スポーツ室	寝屋川市文化財保護審議会	大阪電気通信大学	—	矢ヶ崎 善太郎	無	市文化財保護審議会における文化財の保存及び活用に関する指導・助言をしていただいた。	平成9年度	継続	無
44	社会教育部	文化スポーツ室	寝屋川市文化振興会議	大阪電気通信大学 大阪国際大学	—	中田 亮生 朝倉 洋	無	文化振興会議において本市文化の振興に関する重要事項について意見をいただいた。	平成26年度	継続	無
45	社会教育部	文化スポーツ室	体育施設の開放	大阪府立大学工業高等専門学校	—	—	無	グラウンドを市のスポーツ関係団体へ開放していただいた。	平成23年度	継続	無
46	社会教育部	文化スポーツ室	寝屋川市立野外活動センター指定管理者選定委員会	大阪国際大学	経営経済学部 経営学科	横山 誠	無	寝屋川市立野外活動センターの指定管理者の選定に当たり、寝屋川市立野外活動センター指定管理者選定委員会の委員として、専門的な意見等を頂いた。	令和元年度	令和元年度	無
47	社会教育部	文化スポーツ室 【実行委員会】	寝屋川ミュージックデー	大阪国際大学 大阪音楽大学	短期大学部 —	朝倉 洋 葛西 友子	無	寝屋川ミュージックデーにおいて、出演者の審査・講評等をいただいた。	平成26年度	継続	無
48	社会教育部	文化スポーツ室 【実行委員会】	寝屋川文化芸術祭	摂南大学 大阪府立大学工業高等専門学校 大阪音楽大学 大阪電気通信大学	— 総合工学システム学科 — 総合情報学部 ゲーム&メディア学科	— 土井 智晴 — いしげき ひでゆき	有	寝屋川文化芸術祭の実行委員会の委員として参画いただいた。	平成30年度	継続	無
49	社会教育部	中央図書館	地域連携型公開講座	摂南大学	研究支援社会連携センター	—	無	摂南大学研究支援・社会連携センターと中央図書館が連携し、市民向けの講座を駅前図書館市民ギャラリーで開催した。	平成29年度	—	無
50	社会教育部	青少年課	青少年リーダー育成事業(小学生クラブ、中高生クラブ、ユースクラブ)青少年居場所づくり事業(スマイル、ハピネス)	大阪国際大学 摂南大学 大阪電気通信大学 大阪府立大学工業高等専門学校	—	—	有	青少年リーダーの組織化に向けて、各年代別に系統立てたプログラムで次世代のリーダー養成を目指す「青少年リーダー養成事業」と青少年が気軽に立ち寄り、交流や悩みの相談も行える「青少年の居場所づくり事業」を体系的に運用する中で、学生に小中学生の指導補助や青少年の居場所スタッフへ参画していただいた。 また、青少年の居場所では、インターシップの受入れも行った。	平成24年度	継続	無

※ 「部局名」「課等名」は令和2年度の所管名です。

※ 本市と包括連携協定を締結している学校法人等との実績を記載しています。